

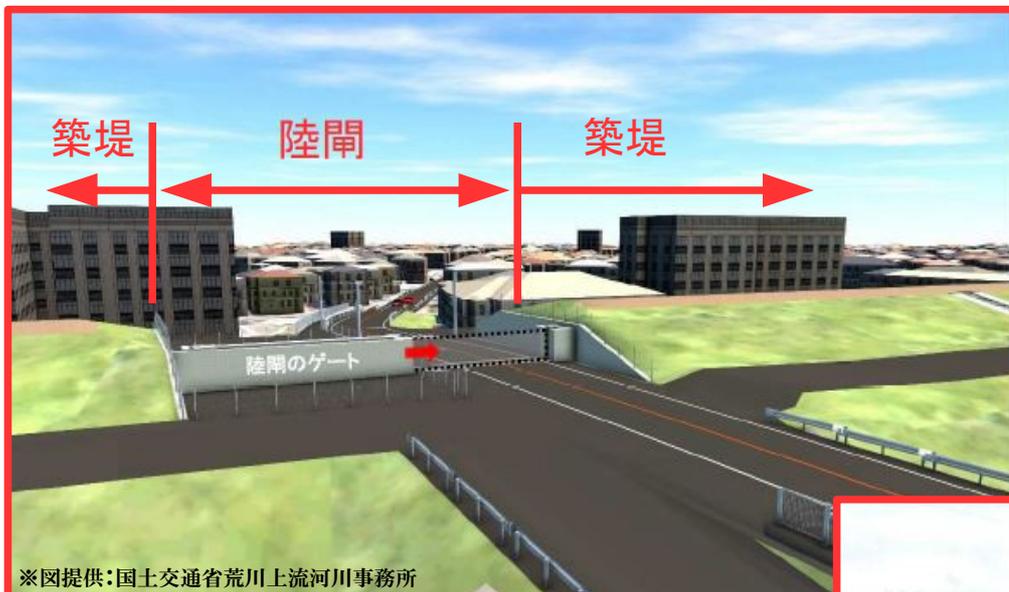


治水橋 橋梁部周辺の堤防対策 今年度(令和2年度)着手

- 令和3年度の完成を予定
- 今年度、迂回道路の整備から着手
- 道路部分の堤防には「陸閘」を採用



▲台風19号での出水時の様子



◀現状の堤防の上にさらにもう一段築堤。

普段は橋(道路)として通行している部分に、非常時にはゲートをスライドさせて洪水をせき止めることができる陸閘を設置。橋梁部周辺の堤防対策にあたり、まずは迂回道路の整備から着手する。

▼陸閘整備イメージ
(長良川:木曾川上流河川事務所HPに加筆したもの)



※図提供:国土交通省荒川上流河川事務所

皆様におかれましては新型コロナウイルス感染症対策として、緊急事態宣言への対応などをご協力頂きまして誠にありがとうございました。私自身も経済産業副大臣として、様々な支援措置、補正予算の成立等に全力を尽くし、2次補正予算等による更なる支援策が見えてきたところです。

さて、今回は荒川の治水対策についてご報告をさせて頂ければと存じます。既にご存知の通り、民主党政権時代に中断されたスーパー堤防事業ですが、その後荒川のさいたま築堤事業としてかさ上げを後押し、河川防災ステーションの整備も進めてきました。しかし、昨年の台風19号ではかさ上げ前の堤防ぎりぎりまで水が上がり、特に整備が完了していない治水橋の所には不安の声を多数

頂きました。そこで今年度から、治水橋に特殊堤を作り万全を期す工事を国の事業として開始しますので取り急ぎの第一報をご報告いたします。命・安全・経済、どれも守らねばならぬものです。全力で取り組んで参ります。



経済産業副大臣 衆議院議員

牧原ひでき事務所

〒338-0001
さいたま市中央区上落合2-1-24-5階
TEL 048-854-0808
E-mail office@hmacky.net

弁護士・ニューヨーク州弁護士 昭和46年6月4日生まれ <ふたご座・B型 梅干しと納豆とおせんべいが好き>
私立麻布高、東大法学部卒。2017年10月第48回衆議院選挙にて4期当選。2019年9月経済産業副大臣に就任。
妻・2男1女とさいたま市在住、電車通勤で国会に通う身近な国会議員です。

治水橋周辺の治水対策

※図提供：国土交通省
荒川上流河川事務所
荒川調節池工事事務所

■運動場内に入りやすいよう坂路を整備



広大な河川敷を活用した調節池に洪水を一時的に貯留し、下流の浸水リスク等を低減します。令和2年度は対岸堤築堤、用地取得、河道掘削を実施予定。

■荒川第二・三調節池の整備促進

■西遊馬地区河川防災ステーションの整備促進



◀ 令和2年度予定：盛土を実施

荒川において決壊などの重大な災害が発生した場合に、備蓄された資材及び拠点としての機能を活用することにより、迅速な災害対応・復旧が実現され、災害による被害拡大を抑止することが可能となります。